

出品目録



【凡例】

- 資料名称には日本語名称を記した。アイヌ語名を記したものもあるが、器物のアイヌ語名称には方言による違いがあり、同じ地域のなかでも同形のもの異なる名称で呼ぶことがある。今回展示する資料には、製作地・使用地・収集地といった情報が不足したものが含まれるため、北海道と樺太での代表的な名称を併記する。樺太方言による名称には、下線を付す。
- 展示期間は、通期展示を通、前期展示（9/23～10/18）を前、後期展示（10/20～11/13）を後と表記。
- 番号は図録掲載番号であり、会場の展示順とは必ずしも一致しない。図録未掲載の資料には番号を付けていない。
- 都合により、展示作品および展示期間が変更されることがある。
- 重有民文＝国指定重要有形民俗文化財、金沢市有民文＝金沢市指定有形民俗文化財、射水市有民文＝射水市指定有形民俗文化財、石川県文＝石川県指定文化財、函館市文＝函館市指定文化財、輪島市文＝輪島市指定文化財、加賀市文＝加賀市指定文化財
- 名取武光論文（1940）＝名取武光「北海道噴火湾アイヌの捕鯨」（北海道帝國大學

第1章 海に生きる

番号	展示	指定等	名称	地域	年代	所蔵	備考
I-1	通		板綴じ舟(模型)	平取町	—	北海道博物館	酪農大学資料
I-2	通		板綴じ舟(模型)	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
I-3	通		板綴じ舟(模型)	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
I-4	通		ニヅフ民族の五板舟(模型)	樺太(サハリン)、オタス	1938年	北海道立北方民族博物館	米村喜男衛資料
I-5	通		板綴じ舟(模型)	釧路市興津	—	釧路市立博物館	佐藤直太郎資料
I-6	通		あかくみ	—	—	北海道大学 植物園・博物館	
I-7	通		斧	樺太(サハリン)	1879年	北海道大学 植物園・博物館	
I-8	通		銛	製作地:網走 収集地:美幌	1924年	北海道立北方民族博物館	米村喜男衛資料
I-9	通		銛	—	—	北海道大学 植物園・博物館	
I-10	通		銛	—	—	北海道大学 植物園・博物館	
I-11	通		銛先	北桧山町若松 (現せたな町)	—	北海道博物館	熊野喜蔵資料「1950年農業を営む和人より入手」
I-12	通		銛先	—	—	北海道博物館	旧拓殖館資料
I-13	通		銛先	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
I-14	通		銛先	幌別(現登別市)	—	北海道博物館	更科源蔵資料
I-15	通		銛先	—	—	国立アイヌ民族博物館	
I-16	通		銛先	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
I-17	通	重有民文	銛先	白老	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
I-18	通	重有民文	銛先	白老	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
I-19	通	重有民文	銛先	白老	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
I-20	通		銛先	幌別(現登別市)	—	北海道博物館	更科源蔵資料
I-21	通		銛用指掛け	北海道	—	北海道博物館	
I-22	通		銛用指掛け	北海道	—	北海道博物館	更科源蔵資料
I-23	通	重有民文	釣り針	樺太東海岸 落帆	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
I-24	通		釣り針	網走	1936年	北海道立北方民族博物館	米村喜男衛資料
I-25	通		網針	釧路市春採	—	釧路市立博物館	片岡新助・佐藤直太郎資料
I-26	通		網針	北海道	—	北海道博物館	酪農大学資料
I-27	通		網針	北海道	—	北海道博物館	酪農大学資料
I-28	通		網用目板	北海道	—	北海道博物館	酪農大学資料
I-29	通		網用目板	北海道	—	北海道博物館	酪農大学資料
I-30	通		銛網どめ	—	1935年	北海道大学 植物園・博物館	メモに「ニフンベ 獲物の数を計算する魚型 S.10」と有

第2章 海の恵み

番号	展示	指定等	名称	地域	年代	所蔵	備考
II-1	通		衣服(獣皮)	樺太(サハリン)	—	早稲田大学會津八一記念博物館	ニヅフ民族から入手という記録有
II-2	通		長靴	色丹島	1885年	北海道大学 植物園・博物館	

II-3	通		靴	樺太(サハリン)	1879年	北海道大学 植物園・博物館	
II-4	通		小物入れ	—	—	早稲田大学會津八一記念博物館	
II-5	通		メカジキ口吻(鼻先)	—	—	国立アイヌ民族博物館	
II-6	通		小刀	八雲	—	市立函館博物館	
II-7	通	重有民文	小刀	樺太東海岸 多来加	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
II-8	通		油入れ	釧路市	—	釧路市立博物館	片岡新助資料「クヨイ」
II-9	通		油入れ	網走	1929年	北海道立北方民族博物館	米村喜勇衛資料
II-10	通		杓子	—	—	国立アイヌ民族博物館	
II-11	通		杓子	—	—	国立アイヌ民族博物館	
II-12	通		鍋	国後島・ 泊村(ゼンベコタン)	1938年	釧路市立博物館	片岡新助資料
II-13	通		貝下駄	—	—	国立アイヌ民族博物館	
II-14	通		灯火具	白糠町	1945年	釧路市立博物館	片岡新助資料
II-15	通		容器	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
II-16	通	重有民文	鉤鉋(部分)	八雲ユーラップ	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
II-17	通		弁慶	—	—	釧路市立博物館	

第3章 海に祈る

番号	展示	指定等	名称	地域	年代	所蔵	備考
III-2	通		人間を守護するカムイ(キツネ)	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
III-3	通		人間を守護するカムイ(キツネ)	白老町	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
III-4	通		人間を守護するカムイ(海鳥)	—	—	国立アイヌ民族博物館	
III-5	通		人間を守護するカムイ(アホウドリ)	平取町	1968年	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料 菅野茂氏より
III-6	通		人間を守護するカムイ(アホウドリ)	北海道	—	北海道博物館	酪農大学資料
III-7	通		カメ神の頭骨	浦河町野深	—	北海道博物館	更科源蔵資料
III-8	通		人間を守護するカムイ (ハリセンボン)	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
III-9	通		イナウ	浦河町野深	—	北海道博物館	更科源蔵資料
III-10	通		イナウ	樺太西海岸 鶴城	—	北海道博物館	更科源蔵資料
III-11	通		冠	北海道 日高地方?	1918年以前	市立函館博物館	アオザメの歯
III-12	通		木偶	—	—	北海道大学 植物園・博物館	
III-13	通		「カムイギリ」(参考製作)	—	—	余市水産博物館	研究・展示のため参考製作
III-14	通		クジラ神の頭骨	—	—	北海道大学 植物園・博物館	長万部 名取武光論文(1940)にて言及
III-15	通		イナウ	長万部	—	北海道大学 植物園・博物館	名取武光論文(1940)にて言及
III-16	通		イナウ	長万部	—	北海道大学 植物園・博物館	名取武光論文(1940)にて言及
III-17	通		イクパスイ/イクニシ	—	1970年以前	市立函館博物館	児玉作左衛門資料 ウラに「児玉1740」「417」
III-18	通	重有民文	イクパスイ	北海道	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-19	通	重有民文	イクニシ	樺太西海岸 多蘭泊	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-20	通	重有民文	イクニシ	樺太西海岸 登富津	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-21	通	重有民文	イクニシ	樺太西海岸 登富津	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-22	通	重有民文	イクニシ	樺太西海岸 登富津	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-23	通	重有民文	イクニシ	樺太東海岸 落帆	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-24	通	重有民文	イクニシ	樺太東海岸 落帆	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-25	通	重有民文	イクニシ	樺太東海岸 落帆	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-26	通	重有民文	イクニシ	樺太東海岸 落帆	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-27	通	重有民文	イクニシ	樺太東海岸 落帆	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-28	通	重有民文	イクニシ	樺太東海岸 白浜	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-29	通	重有民文	イクニシ	樺太東海岸 新問	1930～1940年代	市立函館博物館	アイヌの生活用具コレクション 馬場脩資料
III-30	通		イクパスイ/イクニシ	—	—	国立アイヌ民族博物館	
III-31	通		イクパスイ/イクニシ	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
III-32	通		イクパスイ/イクニシ	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
III-33	通		イクパスイ	鹿追	1959年	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
III-34	通		イクパスイ/イクニシ	—	1965年	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料 1965年、東京個人より
III-35	通		イクパスイ/イクニシ	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
III-36	通		イクパスイ	新冠町滑若	1950年	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料
III-37	通		イクパスイ/イクニシ	—	—	国立アイヌ民族博物館	児玉作左衛門資料

III-38	通		イクバスイ	網走	1916年	北海道立北方民族博物館	米村喜男衛資料
III-39	通		イクバスイ	網走	1936年	北海道立北方民族博物館	米村喜男衛資料
III-40	通		イクバスイ	釧路市	1945年	釧路市立博物館	片岡新助資料
III-41	通		イクバスイ	噴火湾(長万部)	1900年代前半	北海道博物館	小倉泰資料
III-42	通		イクバスイ	静内 (現新ひだか町)	1954年	苫小牧市美術博物館	
III-43	通		イクバスイ	静内 (現新ひだか町)	1954年	苫小牧市美術博物館	
III-44	通		イクバスイ	静内 (現新ひだか町)	1954年	苫小牧市美術博物館	
III-45	通		イクバスイ/イクニシ	—	—	北海道大学 植物園・博物館	
III-46	通		イクバスイ/イクニシ	—	—	北海道大学 植物園・博物館	
III-47	通		イクバスイ/イクニシ	—	—	北海道大学 植物園・博物館	

第4章 海でつながる

番号	展示	指定等	名称	地域	年代	所蔵	備考
IV-1	通		琴平丸模型		20世紀	石川県立歴史博物館	
IV-2	通		蝦夷地方図		弘化4年(1847)	金沢市立玉川図書館	淡水(河野通義)写
IV-3	通	射水市 有民文	昆布絵馬		慶応4年(1868)	放生津八幡宮 (富山県射水市八幡町)	
IV-4	通	函館市文	蝦夷嶋図説 巻五		文政6年(1823)	函館市中央図書館	
IV-5	通		アイヌ風俗絵巻 巻四		19世紀後半	函館市中央図書館	
IV-6	通	石川県文	耕作大要		天明元年(1781)9月	石川県立歴史博物館	
IV-7	通	石川県文	民家検労図 上巻		天保6年(1835)頃	石川県立歴史博物館	
IV-8	通		杯		昭和29年(1954)以前	苫小牧市美術博物館	
IV-9	通		天目台		昭和29年(1954)以前	苫小牧市美術博物館	
IV-10	通		北海記		寛政9年(1797)	北海道大学附属図書館	
IV-11	通		静内郡引渡済之義申上候書付		明治2年(1869)	函館市中央図書館	
IV-12	前 右隻	後 左隻	アイヌ風俗図屏風		19世紀	個人	
IV-13	通		熊送り図額		明治31年(1898) 明治32年(1899)奉納	御島石部神社 (新潟県柏崎市西山町石地)	木戸竹石画 高橋喜蔵奉納
IV-14	通		蝦夷語箋		嘉永7年(1854)	金沢市立玉川図書館	
IV-15	通		松前蝦夷東西場所運上金并家数人別		明治元年(1868)	個人	
IV-16	通		北海紀行		明治7年(1874)	石川県立歴史博物館	
IV-17	前		衣服(樹皮繊維)		19世紀後半	加賀市北前船の里資料館 (石川県加賀市橋立町)	
IV-18		後	衣服(樹皮繊維)		19世紀後半	加賀市北前船の里資料館 (石川県加賀市橋立町)	
IV-19	前	金沢市 有民文	辰吉丸図額(船絵馬)		19世紀前半	粟崎八幡神社 (石川県金沢市粟崎町)	吉本善京画
IV-20	通	加賀市文	両徳丸図額(船絵馬)		明治13年(1880)	白山神社 (石川県加賀市大聖寺瀬越町)	
IV-21	前		衣服(草皮繊維)		19世紀後半	石川県立歴史博物館	輪島市門前町黒島町 北潟家伝来
IV-22		後	衣服(草皮繊維)		19世紀後半	石川県立歴史博物館	輪島市門前町黒島町 北潟家伝来
IV-23	通		衣服(木綿)		19世紀後半	糸魚川歴史民俗資料館 (相馬御風記念館)	
IV-24	通		脚絆		—	能生歴史民俗資料館	
IV-25	通		手拭い掛け		—	加賀市北前船の里資料館 (石川県加賀市橋立町)	
IV-26	通		帳面袋		—	石川県立歴史博物館	
IV-27	通		威徳丸イノウ奉納額		明治元年(1868)	藤塚神社 (石川県白山市美川南町)	
IV-28	通		秋味網卸し御祝儀取扱書		慶応3年(1867)	北海道博物館	
IV-29	通		千束祝取扱方		元治元年(1864)	北海道博物館	
IV-30	通	輪島市文	天社丸イノウ奉納額		明治20年(1887)	若宮八幡神社 (石川県輪島市門前町黒島町)	
IV-31	通	輪島市文	天社丸船中イノウ奉納額		明治21年(1888)	若宮八幡神社 (石川県輪島市門前町黒島町)	
IV-32	通	輪島市文	広徳丸イノウ奉納額		明治23年(1890)	若宮八幡神社 (石川県輪島市門前町黒島町)	
IV-33	通		産地渡貨物売約定証		明治21年(1888)5月	輪島市教育委員会	
IV-34	通		日鑑誌		慶応3,4年(1867,68)	石川県立図書館	
IV-35	通		【パネル展示】アイヌ絵巻		文化5年(1808)	北海道立文学館	現物は北海道会場(小樽市総合博物館、2022年12月3日～2023年3月5日)にて展示
IV-36	前		龍文錦七條袷裳		安永3年(1774)	西念寺 (石川県羽咋郡志賀町安部屋)	村山伝兵衛寄進
IV-37		後	龍文錦七條袷裳		19世紀後半	福専寺 (石川県羽咋郡志賀町福浦港)	
IV-38	通		首飾り		—	福専寺 (石川県羽咋郡志賀町福浦港)	
IV-39		後	龍文錦七條袷裳		19世紀後半	金相寺 (福井県南条郡南越前町河野)	
IV-40	通		青丸玉		19世紀後半	金相寺 (福井県南条郡南越前町河野)	

IV-41	通		数珠		19世紀後半	金相寺 (福井県南条郡南越前町河野)	
IV-42	前		龍文刺繍七條袷袢		18～19世紀	常願寺 (富山県南砺市院林)	
IV-43		後	龍文錦七條袷袢		19世紀前半	善興寺 (新潟県燕市吉田鴻巣)	
IV-44	前		龍文錦七條袷袢		19世紀後半	西巖寺 (新潟県新潟市北区島見町)	
IV-45	通		南極探検航海記録		明治43年(1910)～ 明治45年(1912)頃	羽咋市歴史民俗資料館	①「日記」(航海記) ②「日本南極探検日記」③「航海日誌」

関連コーナー 現代アート作品 (2棟1階にて展示)

番号	展示	指定等	名称	地域	年代	所蔵	備考
	通		マキリ(小刀)		2017年	(公財)アイヌ民族文化財団	浦川太八作
	通		タシロ(山刀)		2020年	(公財)アイヌ民族文化財団	藤戸幸夫作
	通		イタ(盆)		2021年	(公財)アイヌ民族文化財団	貝澤徹作
III-1	通		レブン・カムイ(沖を司る神)	釧路市阿寒町	1989年	(公財)アイヌ民族文化財団	床ヌブリ作
	通		オオカミ(親子)		2015年	(公財)アイヌ民族文化財団	藤戸竹喜作
	通		親子熊		不明	(公財)アイヌ民族文化財団	荒木繁作
	通		魚・いってえー		不明	(公財)アイヌ民族文化財団	貝澤幸司作
	通		カムイの手ではさむべあ～		2015年	(公財)アイヌ民族文化財団	貝澤徹作